

令和4年度 事業報告

本協会は、鳥取市における都市公園施設等の円滑な管理運営に努め、健全な利用促進と公園愛護意識の高揚を図り、市民福祉の増進に寄与するため、次の事業に取り組んだ。

また、コロナ禍による影響で利用が制限される中、現在指定管理者として指定を受けている都市公園と公園施設等の適切な管理運営を行い、公益目的事業を幅広く実現し、市民の視点に立ったサービスの向上に資するよう事業運営に努めた。

1. 公益目的事業

(1) 都市公園及び公園施設等の維持管理に関する事業

- ① 公園施設及びスポーツ施設を定例巡回し、施設の状況や植栽の状況並びに遊具を点検し、不備個所の早期修繕等を行い、安全で安心して利用される公園を目標に健全管理に取り組んだ。特に、老朽化したトイレの便器の改修を行った。
- ② 真教寺公園(動物公園)、樗谿公園は自然や動物に親しむ公園として、安全安心な管理に心がけ、家族・児童等のレクリエーションや研修の場及び交流の場として施設の充実に努めた。
なお、例年実施していた動物とのふれあい体験学習、飼育体験、じやぶじやぶや段ボール迷路の実施などは新型コロナウィルス感染防止のため制限をかけながら実施した。
- ③ 風紋広場を鳥取市の玄関口として常に快適な広場となるよう維持管理を行い、イベント等の利用促進、協力に努めた。また、夏季の暑さ対策として、ミストの設置を行った。加えて、駅前の賑わい創出につなげるため、屋台の出店等の利用促進に努めた。
- ④ 都市公園等において、「地域格差のない公園づくり」「市民との協働による公園づくり」を目指した管理運営に取り組んだ。また、利用者や近隣住民の声を大切にしながら、各公園の特性を生かし、多様なニーズに応え、市民が楽しみ、憩い、安らぎを得られる施設、癒しの場となるように努めた。
- ⑤ 施設の利用促進を図るため、関係団体と密接な連携を図りながら野球大会等自主事業を実施し、利用者の増加のため、次のような利用者サービスを行った。
 - (1) 美保球場の夜間照明料金減額
 - (2) 美保球場での利用開始時間の拡大
 - (3) 梅鯉庵、行徳苑施設内での囲碁盤、将棋盤などの貸し出し
 - (4) 行徳苑内でのそば打ち道具の貸し出し

- (5) 西町緑地での遊び道具の貸し出し
 - (6) 風紋広場での賑い創出として屋台出店の支援（216件）
- ⑥ スポーツ施設利用者の公平と利便を図るため、施設予約システム等の活用と利用調整会を実施して調整を行った。
- ⑦ 公園施設及びスポーツ施設等の利用促進を図るため、広報活動に努めた。
- (1) ホームページによる情報発信
 - (2)公園愛護会だより等を発行し、情報提供に努めた。
- (2)公園愛護会の育成指導に関する事業
- ① 公園愛護意識の普及、高揚を図るため、公園愛護会の育成強化に努め、市民と協働による公園づくりに取り組んだ。（188団体・217ヶ所）
 - ② 公園の清掃ボランティアの育成等や公園愛護コンクールを実施し、優良公園の表彰、愛護会長の永年勤続表彰を通して公園愛護意識の高揚に努めた。
 - ③ 公園愛護会だよりを発行し、情報提供を行うことで公園愛護意識の高揚に取り組んだ。
 - ④ 市民及び公園愛護会に情報発信を行い、各公園愛護会と協働で行うナチュラルガーデンの普及などの緑化推進に取り組んだ。
(花壇設置2ヶ所、維持管理講習13ヶ所)

(3)公園・広場等芝生化事業

- ① 公園・広場等の芝生化事業を行い、維持管理の知識伝達と技術指導を実施し、協働による芝生管理に取り組んだ。

2. その他の事業

- (1)バードスタジアム国際交流基金事業
- ① バードスタジアム国際交流基金運用益の管理を行った。